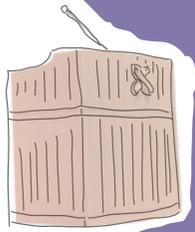


## 純なる理想を述べよ

「今の社会について熱く語りたいけど、どこかに語れる場所はないのかな……」。辯論部は、そのような思いを持つ人々が集まったところです。社会保障・教育・安全保障などさまざまな分野の社会問題について自らの意見を発表し、議論の中で自分とは違った意見に刺激を受けながら、自らの価値観を確立していくことを目的としています。

辯論部の活動の目玉の一つに、演説練習、通称「演練」が挙げられます。辯論界では各大学の辯論部が主催する辯論大会が5月〜7月、10月〜12月にかけて行われ、各辯士が自分の関心のある社会問題について、解決策や価値観を10分程度で聴衆に訴えます。厳しい質疑が飛ぶなど、言説をもって人を説得することの難しさを痛感しますが、やり遂げた後の達成感は格別です。ぜひ皆様も辯論大会に足を運んで、私たちの気概にあふれた雄辯を聞いてみてください！

### べんろん 部 辯論部



## サークル NOW

### 学生の視点から 世界へ発信する



### 英字新聞学会三田キャンパス



英字新聞学会三田キャンパスは塾内唯一の英語メディア団体です。2001年より一時活動を中止していましたが、国際競争力が増す社会において日本からも意見や情報を発信していきたいという志を持った塾生が集まり2011年から復刊し、2016年に創立70周年を迎えます。

現在、私たちは「日本の学生の視点から世界に向けて意見、情報を発信する」というコンセプトのもと、世界で広く使われている英語を活用して新聞を作成しウェブサイトや冊子にて発行しています。通常の大学新聞のように学内のニュースだけを取り扱うのではなく、学外に広く目を向け取材、リサーチをし、学生ならではの視点から特集記事を書いています。

私たちの活動を通じて海外の人々に日本に興味、関心を持ってもらうことはもちろんのこと、国内の人々に対しても新たな情報を提供できると信じています。